

号外 The Democratic Party of Japan

2013年5月
号外

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

民主
PRESS MINSHU

石橋みちひろウェブサイト <http://www.i484.jp/>

E-mail ishibashi@i484.jp

Twitter [ishibashi2010](https://twitter.com/ishibashi2010)

Facebook [i484.jp](https://www.facebook.com/i484.jp)

日々の活動を更新中!

安倍政権の予算案は古い政治への先祖返り 「労働者」「生活者」の暮らしを守る政策を!

第183通常国会も、会期末(6.26)まで残りあと2ヵ月を切り、現在、参議院では、平成25年度本予算案の審議を行なっています。安倍政権は、莫大な公共事業予算の計上や、地方交付税の削減・一括交付金の廃止など、まさに「古い政治への先祖返り」予算を策定。子どもたちへの借金のつけ回しも拡大しています。さらに残念なことに、安倍政権は「産業競争力の強化」の名の下に、民主党政権が進めてきた労働者保護政策の強化や、地域医療の再生など社会保障の拡充などの流れを180度転換し、雇用規制の緩和や社会保障費の切り下げ議論を始めています。

日本が長年にわたるデフレから脱却できないのは、雇用規制の緩和によって非正規化が進行し、それが労働者世帯全体の所得減と生活の不安定化を招き、個人消費が落ち込んでしまったことが大きな要因です。今なすべきは、雇用を安定化させ、可処分

所得の向上によって生活の底上げを図り、個人消費の回復に基づく実体経済の持続的成長を促すことなのです。

今後、物価が上昇する一方で賃金や年金が増えず、多くの国民の生活が今よりも厳しいものにならないよう、私たちは、

「労働者」「生活者」の皆さんの立場を代表する政党として、あるべき政策をしっかりと訴えていきます。

私も、この7月で6年の任期の折り返し。皆様のご期待に応えられるよう、一層がんばってまいりますので、引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

民主党参議院比例区第63総支部長

参議院議員 石橋みちひろ



7月の第23回参院選に臨む「吉川さおり」議員と握手

1~4月 主な出来事

1月	1月16~24日	ミャンマー視察
	1月26日	民主党島根県連大会
	1月28日	第183通常国会開会
	1月30日	ミャンマー視察報告会実施
	1月31日	参議院本会議(各党代表質問)
2月	2月1日	参議院本会議(各党代表質問)
	2月15日	ILO活動推進議員連盟 2013年第1回総会
	2月18日	民主党青年委員会 事務局会議・準備会合
	2月24日	民主党大会
3月	3月8~14日	参議院ODA視察派遣でアフリカのタンザニア、モザンビークを訪問
	3月29日	参議院本会議で暫定予算が成立
4月	4月19日	参議院本会議でインターネット選挙運動解禁法案が可決・成立
	4月22日	参議院予算委員会で質問
	4月25日	参議院厚生労働委員会で質問
	4月27日	第84回メデー

4月の活動から

雇用の規制緩和への姿勢など質す

参議院予算委員会で安倍総理らに質問



平成25年度本予算案は、4月22日から参議院で審議入り。初日の総括質疑では、私も民主党代表者の一人として質問に立ち、安倍政権が議論を進めている雇用規制緩和の問題について総理の見解を質しました。

本来、政治の役割は、国民が安心して生活ができるまっとうな雇用を確保すること。ところが安倍政権は、企業が今よりさらに従業員を解雇しやすくすることや、残業代なしに長時間労働をさせられるような労働時間規制の緩和など、雇用をさらに不安定化させる政策を議論しています。

質問では、「一握りの大企業経営者の身勝手な要求によって、5,100万人もの雇用労働者の未来が歪められようとしている」と安倍政権の対応を批判。正しい雇用政策の実現を安倍総理に訴えました。

◆政治学習会報告(1～4月)

政治学習会は支援者と双方向の意見交換ができる貴重な機会。可能な限り時間をつくり、交流を図っています。1～4月には、26回の講演を行ないました。

- 情報労連栃木県協議会 政治学習会
「情報通信政策と雇用・労働政策の今後」 (1.11)
- ヤマト運輸労働組合 LSP セミナー幹部コース
「現代政治論：私たちの生活と政治」 (1.15)
- 情報労連通建連合 第7回役員育成セミナー
「男女共同参画社会実現に向けて」 (2.1)
- NTT労組東日本本社総支部ユースコース
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」
(2.4、2.16、2.18、2.20、4.6、4.12)
- NTT労組ファシリティーズ本部本社分会委員会
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」(2.6)
- NTT労組東京総支部中南エリア f r a g e 対話会
「国政報告」 (2.13)
- NTT労組東京総支部ユースコース
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」(2.16)
- キッタカチエ フィリピン視察報告会
「児童労働の撲滅に向けて」 (2.19)
- NTT労組コムウェア信越分会・
長野グループ連絡協議会合同 政治学習会
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」(2.22)
- NTT労組上信越総支部ユースコース
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」(2.23)
- NTT労組東関東総支部ユースコース
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」(2.25)
- NTT労組コムウェア北海道分会 政治学習会
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」
※雪による飛行機遅延のため、あいさつのみとなりました。(3.1)
- NTT労組東京総支部東エリア学習会
「男女平等社会の実現に向けて」 (3.4)
- 情報労連通建連合ミライトグループ労組 政治学習会
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」(3.5)
- NTT労組コムウェア関西分会 政治学習会
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」 (3.7)
- NTT労組東本社総支部3分会合同職場委員会
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」(3.19)
- 情報労連G I 部会運輸グループ会議
「運輸産業労働者を取り巻く課題」 (4.5)
- NTT労組データ本部法人第二分会 政治学習会
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」(4.13)
- NTT労組コムウェア本部 f r a g e 政治学習会
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」(4.15)
- 島根県出身者の集い(広島)
「国政報告」 (4.20)
- NTT労組東京総支部山梨分会 政治学習会
「私たちの仕事と、暮らしと、政治とのかかわり」(4.26)

1月の活動から

少数民族との和平実現なくして真の民主化なし 視察ふまえ「ミャンマー政策に関する提言」を提出



1月16～24日、中川正春衆議院議員とともにミャンマー視察を実施。主にミャンマーの民主化や少数民族問題への対応を目的に、

タイのミャンマー国境地域や、ミャンマーのヤンゴン、ネーピドーを訪問して、多くの関係者と会談してきました。

ミャンマーでは民主化の動きが加速し、海外からの支援も拡大していますが、一方で北部のカチン州では内戦が激化しており、停戦状態にある他の少数民族との和平交渉も進展していません。今回の視察では、少数民族側と政府側の双方から話を聞きましたが、一刻も早く内戦を終結し、少数民族との和平プロセスを開始することなくしてミャンマーの真の民主化はないということを実感しました。

帰国後には、その知見をふまえて「ミャンマーに関する政策提言」を策定。(1)カチン内戦の即時停戦に向けて日本政府が主体的役割を果たすこと、(2)少数民族地域代表議員の立法能力強化のために技術的支援を行なうこと、(3)健全な労使関係を育成するために指導者の育成に協力すること——などを盛り込み、民主党に提出しました。

4月には、アウンサンスーチー女史も来日し、ミャンマーへの注目が高まっていますが、少数民族問題や難民問題など、解決すべき課題も山積しています。日本からの支援がミャンマーの真の民主化と和平の実現につながるよう、今後も活動を続けていきます。

みなさんに関心をもっといただくために…

国会見学お待ちしております!



【見学申し込みは】

参議院議員会館523号室 石橋みちひろ事務所
TEL:03-6550-0523 FAX:03-6551-0523

プロフィール



石橋みちひろ ▶ 1965年7月1日 島根県生まれ

2010年7月 第22回参議院議員選挙で初当選

現在 ▶ 民主党：参議院国会対策副委員長、青年委員会委員長代理、組織委員会副委員長、広報委員会副委員長、国際局副局長
所属委員会：厚生労働委員会委員、議院運営委員会委員、政府開発援助等に関する特別委員会理事、国民生活・経済・社会保障に関する調査会理事

家族 ▶ 妻、長男(大学1年生)、長女(小学5年生)